

## 生物機能科学コース講座分属方針

(2019年2月1日改正、2019年度より施行)

1. 講座への分属は、3回生後期までに決定する。
2. 分属調整は、希望調査と成績に基づきコース主任が実施する。
3. 3回生前期終了前の適切な時期に、分属希望調査を行う。この時学生は第1志望から第6志望まで必ず記入する。
4. 第1志望で、下記7に示す表の条件に合致した場合は、その段階で調整を経ず最終決定となる
5. 第一志望分布が下記7の条件に合致しない場合には、成績による調整を行う。この時志望者が受入上限を超えている講座の志望者の中で成績下位の者から、第2志望へと振り分ける。この時第2志望の講座がすでに第1志望の学生で上限まで到達していた場合には、第3志望の講座へと振り分ける。第3志望の講座が同じ状況の場合は、第4志望先へと振り分ける。以下必要があれば第6志望までこの作業を行う。  
同時に複数の講座で成績による調整が必要になった場合も、成績のより下位の者から調整を行う。
6. 成績評価の対象となる科目は以下の18科目の中から成績上位の10科目である。

### 2回生担当 (8科目)

分子遺伝学    植物病理学    動物生理学 I    動物分子情報学  
動物衛生学 I    分子栄養学 I    植物生理学    遺伝子制御学

### 3回生担当 (10科目) (時間割の都合で3回生後期担当になった場合は対象外)

遺伝子工学    植物分子生理学    植物感染機構学    植物病害管理学  
動物生理学 II    動物細胞工学    動物衛生学 II    分子栄養学 II    応用微生物学  
植物ゲノム情報学

7. 表に示す分属割り当てに従い、分属を調整する。基本の数は講座数で割った平均値である。最大許容人数が分属できる講座数に制限を設ける。但し、研究室の教員数が1名の場合、最大数は3名になる。

コ ー ス 人 数	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	最低分属数												
分 子 栄 養	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5	5
動 物 衛 生	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5	5
動 物 機 能	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5	5
遺 伝 子 工 学	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5	5
植 物 病 理	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5	5
植 物 ゲ ノ ム	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5	5
分属学生最大数	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	6
最大数配当講座 限 界 数	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1